

1 新潟大学医歯学総合病院

● 病院概要

● 開設者名 国立大学法人 新潟大学 ● 病院長名 富田 善彦

● 標榜診療科目

内科、循環器内科、内分泌・代謝内科、血液内科、腎臓内科、呼吸器・感染症内科、心療内科、消化器内科、肝臓・胆のう・膵臓内科、脳神経内科、腫瘍内科、精神科、小児科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、整形外科、形成・美容外科、小児外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう・頭頸部外科、産婦人科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、救急科、リハビリテーション科、病理診断科、歯科口腔外科、歯科、矯正歯科、小児歯科

● 使用許可病床数

	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	763床	668.8人
精神	64床	58.2人

● 一日平均外来患者数 2,356人

● 年間手術件数 11,406件

● 病院併施設 無

● 学会指定施設の状況

各種学会の全65施設

● 医師数 常勤 388人 非常勤 180.8人

● 年間出産件数 537件

● 救急告示病院の指定 有



所在地 〒951-8520 新潟県新潟市中央区旭町通1番町754

TEL 025-227-0728 FAX 025-227-0973

HPアドレス <http://www.nuh.niigata-u.ac.jp/>

ここがポイント!

研修医の希望に沿う自由度が高く、幅広いキャリアプランに対応できる研修です。また、県内最多の指導医（指導医講習会受講者135名）が研修をサポートします。

照会先

総務課総合臨床研修係
TEL 025-227-0728 FAX 025-227-0973
E-mail ctc@med.niigata-u.ac.jp

病院見学の受入 随時

申込方法

新潟大学医歯学総合病院総合臨床研修センター HP
病院見学よりお申し込み下さい。(https://www.nuh.niigata-u.ac.jp/kenshu/)

◆ Access



● 新潟駅前（万代口）から市内バス乗車、「市役所前」下車 徒歩3分 又は「新潟大学病院」下車すぐ

研修概要

研修プログラムの特徴（2022年度研修医）

● 特徴

1. 多数の経験豊富な指導医のもと、明確な到達目標を達成できます。
2. 大学病院と市中病院の両方で研修し、順序も自由に設定できます。
3. 研修内容、期間を自由に設定できます。
4. 10か月も自由選択期間があります。
5. 常に研修体制を改善し続けます。

● 研修パターン

1 Common disease先行研修

最初に症例の多い市中病院でcommon diseaseを経験して、その後大学病院で最先端の治療を経験することができます。2年目に大学病院で研修することで、3年日以降の専門科研修への移行がスムーズです。

1年目 4月					2年目 4月				2年目 3月	
協力型病院					大学病院				地域型病院	
内科			救急		外科		小児科		志望科を中心とした選択研修	
					産婦人科		精神科		志望科を中心とした選択研修	

2 大学病院先行研修

大学病院で1年目に研修することで、指導医が豊富な大学で最初に安心して研修することができます。

1年目 4月					2年目 4月				2年目 3月	
大学病院					協力型病院				地域型病院	
志望科		内科			救急・麻酔		産婦人科		精神科	
					小児科		外科		志望科を中心とした選択研修	

● 主な協力病院・協力施設

<県外>

秋田赤十字病院、山形県立中央病院、鶴岡市立荘内病院、竹田総合病院、水戸済生会総合病院、長野赤十字病院

<県内>

4 4病院

● 研修医の待遇（2022年度研修医）

1年次月額（2年次月額も同額 ただし、協力型病院勤務の場合は各病院の処遇となる）

基本給 : 日給9,100円

臨床研修手当 : 130,000円（1月あたり）

時間外手当 : 本院規定により支給

通勤手当 : 本院規定により支給

月額平均 計 : 約400,000円

※当直手当として、救急科研修期間中の土・日・祝日に日当直を行った場合は、15,000円/回を支給

宿舎 病院近隣の借上げ住宅の貸与あり。(賃料は本院負担、光熱水費・電話・保険料・共益費・町内会費等は個人負担)

その他にも、病院近隣に特別な条件での住宅の斡旋あり。(例: 敷金・礼金・仲介手数料なし、賃料・駐車場が定価の90%)

● 勤務時間

8:30~17:15 (救急科研修の日当直 日直8:30~17:15、当直:17:15~8:30)

● 研修医当直

(救急研修時) 回数(月平均): 6回/月

当直時の勤務体制(研修医以外の当直医数): 2人

(当直研修医数): 1人

勤務体制・当直明けは申し送り後、原則勤務フリー

(小児科研修時) 回数(月平均): 2回/月

当直時の勤務体制(研修医以外の当直医数): 1人

(当直研修医数): 1人

勤務体制・当直の翌日は原則勤務フリー

● 研修医の学習環境

居室 専用の研修医室あり、個人専用の机にはインターネット端末が配備され、メールや文献検索等が常時可能

電子カルテ端末、プリンタ、個人用メールボックスあり

更衣室 男女別で個人ロッカー配置、シャワー室設置

休憩室 ソファ(ソファベッド)、テレビあり、当直室あり

図書・文献 医歯学図書館 8:00~22:00利用可能

(土日祝日、授業休業期間は時間変更あり)

国内図書 178,592冊、国外図書 154,947冊

国内雑誌 3,718種類、国外雑誌 3,988種類

医中誌Web、メディカルオンライン、UpToDate、PubMed等

利用可能

インターネット環境 各々の机からインターネット接続可能

ICLS研究会無料受講

新潟医学振興会奨学金制度有

● その他

食事 売店、職員食堂、レストラン、コーヒーショップ、コンビニ

エンスストアあり

駐車場 自宅から片道2km以上の希望者に全員支給

(月額1,100円の自己負担あり)

医学生の皆様へ

研修の特徴

2年間で3つ以上の病院を経験できるプログラム。どのようなキャリアプランにも対応でき、進路を見据えた研修が可能。

アカデミックな研修



大学病院

プライマリー、スキル面の研修



協力病院



地域病院

給料はそれぞれの病院の基準で出る

令和3年度から

※研修は協力型病院から開始するパターンと2年目に協力型病院で行うパターンを希望により選択できます。

※従来の本給(日給+臨床研修手当)に加えて、新たに超過勤務手当を支給します。

充実した研修環境・厚い指導陣

大学病院と関連施設での研修により、多くの指導医のもとで難解症例に対する問題対応能力、プレゼンテーション能力を習得するとともに、プライマリケアから専門研修まであらゆる症例に対応!



研修パターンを選択

協力型病院で研修を開始しその後大学病院で研修を行うcommon disease先行パターンと、大学病院で研修を開始し2年目に協力型病院で研修を行うパターンを希望により選択可能です。

協力型・地域医療病院は51病院

協力型病院は新潟県内外含め充実の36病院、地域医療研修病院は15病院から選ぶことができ、多彩な研修が可能となっています。

快適な研修環境

研修医専用の広い研修医室、専用の更衣室、シャワー室を完備。希望者には低額な個人負担金で入居可能な借上げ宿舎を用意。新潟医療人育成センターでは各種シミュレーターを設置し、研修医は優先的に使用可能です。



研修医仲間との絆

様々な大学出身者が集まるための研修のため、仲間としての連帯意識が強まります。

